

自民党市議団

コミュニティバスに

協議会を立ち上げてい くことになる。 捗によっては年度内に 話し合ってもらい、進 会の発足について伺う。 塩津地区の住民で 塩津地区での協議

業者へのヒアリングや 施をしていくことにつ 利用者アンケート等の 担額の見込み、 討調査を行う。 いての考えを伺う。 検討していく。 結果を踏まえて再編を 今年度中に再編検 交通事 財政負

# Wi--Fi環境について観光交流立市蒲郡の

している。

ンバウンド観光客の多 について現在の整備状 蒲郡 インバウンド対策 団体バスで観光 市を訪れるイ

# 圕

人口問題対策について

備は、 答 伺 W。 ラス、 利便性を高めるツール Wi-Fi環境を整備 に災害時の対応のため 設置を進めている。 きるWiーFi を通じて誰でも利用で 共施設に、メール認証 ても注目されている。 を受発信する手段とし のほか、災害時に情報 また市内11の公民館 W i 市民会館等の公 市民や観光客の 市役所やナビテ F 機器の 環境

今後、市全体で実



くるりんバス

Fi環境整備について i整備がすすんでいる。 いてはフリーWi-F るため、その施設につ 施設に立ち寄る形であ 市全域での Wi

用を助成してはどうか。 セリング等にかかる費 加え、不育症 検査や診察、 た不妊治療費 県内では9市町村 昨 年度 新規 の助成 カウン の に 方

む自治体もあるが、本や多胎児支援に取り組問 ヘルパー利用助成 心して妊娠、出産につ適切な治療を受け、安でも不育症で悩む方が 市の状況は。む自治体もあるが、 について検討していく。 ながるよう、助成制度 を実施している。本市が不育症治療費の助成

2 時 家事全般 業」を実施している のこのこ子育て支援 家庭を対象に、 就学前までの子を持 ヘル 間、 の支援を行う パーを派遣し 週2日を上限 最大



多胎児への支援

## 自由クラブ

関する情報 相談支援、 と考える。健康教育やンケア」の概念が重要 う「プレコンセプショ 取組を検討していく。 築が必要であり、 て関係機関との体制 て自分の健康に向き合 妊娠や体の変化に備え 考えはどのようか。 る。これに対する市の とって大きな課題であ き支援していきたい。 る「にこにこマム」を 妊産婦の交流 **(施している。引き続** ポーター事業、 |婦健診受診券の5 人口自然減は市に 若い世代が将来の 健康管理に 提供に加え の場であ



クトにおいて、

うな機能を入れ込むこ

とを想定しているのか。

## 選挙について

くべきではないか。 にしたものを広報やS あらかじめ周知してい NSに掲載 い ある方への対応等につ す 固 て、その状況を一覧 の使用やベビーカー 持ち込み、 各投票所 Ü 障がい での 車

報等の掲載内容を見直 とが大切と考える。 すく伝えられるように 行き届くようにするこ 報が必要な方に事前に 行けるよう、必要な情 有権者に分かりや 安心して投票所に 市民に 可能



中野香余 自民党市議団

改善していきたい。 整備について 蒲郡駅周辺エリアの

# どのよ

リーディングプロジェ 全市利用型施設の 場所、 に努めていきたい。 体を広く活用し、メデ 捗にあわせて、 える。今後の事業の進 ながら意見を聞くこと してもらう機会を設け 場を創るものと想定し することで、 が融合した施設を整備 核として、 ィアの力も借りながら LINEなど様々な媒 は大変重要であると考 を通じて、 ている。 センター機能 ホール機能、 者となる図書館機能 ワークショップ等 はな限りの情報発信 市 活動拠点となる 内 への 全域 市民に関与 様々な機能 周知 市民の居 生涯学習 の3つを 広報や 方 ば。